

# 日本の幼稚園

(三月十七日早曉A・Kより歐米への國際放送の原稿。讀者にはつまらぬものながら、外國人にどういふことを話したかの報告として)

倉 橋 惣 一

日本の幼稚園に就て語るに當つて、幼児達が幼稚園で嬉々として遊んでゐる、にぎやかな笑ひ聲や、かはいらしい歌の聲を放送することの出来ないのが残念である。實際日本の幼稚園は、子ども等にとつて最も楽しい。

その楽しい幼稚園は日本の全國に普及してゐる。殊に主なる都市に於ては、相當によく設備せられた、幾つかの幼稚園をもたないところは無い。東京府の如きは四百に近く、大阪府、京都府の如きは共に各二百に近い。その一つは、日本風に歐米風を加味した愛すべき獨立建の建築を種々施設せられた庭園をからなり、各が、多きは二百名、少きは五十名位の幼児を定員としてゐる。若し此頃の春に、それ等の幼稚園を訪ふ視察者があるならば、明るい日光を全身に浴して、嬉々として遊びつゞけてゐる幼児達の幸福な情景の裡に、自分も溶けてゆきそうな小さい樂天地を、そこに見出さずに措かないであらう。

勿論、日本に古い昔から幼稚園があつたのではない。きこの國でも同じやうに、フレイベルがそのキンダーガルテンをプランケンブルヒに創設した以前から幼稚園があつた筈はない。それがフレイベルの方法に據つて、初めて日本に幼稚園が開設せられたのは、西曆一八七六年のことである。フレイベルがキンダーガルテンの名を創案したのが一八三七年であるから、その後三十六年目に相當する。必ずしも早いとはいへないが、アメリカに最初の幼稚園が開設せられた時に比して、僅に十六年の後である。當時日本は世界の長所を探つて新教育制度を建設して居つた時であるが、幼稚園は最も早く着眼せられた施設であつて、ドイツアメリカから學んだ。但し、多くの國々の場合の如く、外國の人々から渡來せら

れたのではなく、日本の政府が自らその方法を探つたのである。爾來、幼稚園の数は公立私立とも、年々共に全國に普及し、今日に於て、その數約二千餘に達してゐる。但し之れは、幼稚園の名に於て公認登録せられてゐるものだけの數であつて、幼稚園の名によらずして同じく幼児保育をなしてゐる保育所の數を加ふれば約二千六百五十以上になるのである。

その保育方法の内容に於ては、創設の初めは、當時ドイツ、殊にアメリカに行はれてゐたフレーベル式により、即ち、純然たる所謂フレーベリヤン・オルツドツタスであつた。日本がフレーベルを研究せる事は、既にその當時からであつて、それに關する多くの書物も刊行せられたが、フレーベルの名著「Menschenziehung」又「Mutter-und-Kose Lieder」の翻譯も、早くから出版せられた。而して、フレーベル主義方法の普及に就ては一八八五年頃からアメリカ宣教師によつて國內各地に設立せられた幼稚園からの影響が與るに頗る多い。これは日本が忘れてはならない感謝であるが、しかも、日本人による幼稚園は、決して單なる翻譯によらず、日本在來の兒童生活とその教育法を適宜加味することを忘れなかつた。その後、外國に於ける幼稚園法の進歩、革新につれて、その學說も、方法の實際も、機を逸せず敏感に採り入れられ、アメリカのスタンレー・ホール(Stanley Hall) ジョン・デューイ(John Dewey)等の所謂「新幼稚園法」は素より、イタリーのモンテッソーリ(Montessori)法、スイスのクラパレード(Clappède)法、ベルギーのダルクローズの説、さては、イギリス、アメリカのナーセリー・スクール(Nursery school)の如き、いづれも速に研究せられ、長を採り短を捨つるの精神に於て、日本の幼稚園に咀嚼せられた。従つて、初期の純フレーベル主義は今日に於てそのまゝは行はれず、極めて進歩的なるものになつてゐる。たゞへば、文部省が立てゝゐる東京女子高等師範學校の附屬幼稚園の如き、アメリカのコロンビヤ大學幼稚園に劣らざる新原理に立つてゐることは、アメリカの訪問客も常に言ふところである。

しかし、それは方法のおもてのこゝであつて、その根本の精神に於ては、さうまでも、日本の教育精神によつて日本の幼児を教育せんとするのであり、殊に、性格の陶冶に於てさうである。幼稚園令第一條には、幼稚園の目的として、幼児の心身の健全なる發達、善良なる性情の涵養、その二點に重きが置かれてゐるが、その「善良なる性情」といはれるものは、一般の道德的又は美的なる諸情操の外に、皇室に忠に、國を愛し、父母に孝に、家を愛する日本精神の基本の涵養を、幼児の心理的發達に即して涵養せんことを重要視してゐるのである。その他、遊戲、唱歌、手技、圖畫等に於ても、日本古來の心持ちが主としてその本色をなしてゐる。更に、日本に古くから傳統するところの年中行事、たゞへば三月、

五月の雛祭の如き、幼稚園として固く、また楽しく守りつゞけられてゐる。幼児達がそれを喜ぶことも大きいのである。幼稚園が都會に多いことは、現代的生活の實狀によること明かであるが、農村漁村に於ても、多忙なる家庭のために、その設備がある。殊に季節託児所と稱して、農業や漁業の最も繁忙なる季節に於て、臨時的に設けられる短期の幼児保育施設は、蓋し、日本特有の施設である。臨時的さはいふものゝ、毎年一定季節に恒例的に開かれるのであつて、その數現在に於て、約二千以上に上り、更に年々著しき増加を見つゝある。その設備は大體簡單なるものが多いが、専ら時宜に適し、又それらの地方に即する方法によるのであり、之れが全國の幼児及びその家庭の上に與へつゝある良影響は頗る大きい。又、その短期臨時なる出發が、その必要に促されて、常設のものにまで發展充實する場合が尠くなくない。

以上の如く國內に多く普及してゐる幼児保育施設のために、最も必要なるものは良き保姆 Kindergarten であるが、その養成機關も亦、殆んど幼稚園創設の時代から設けられて居り、今日に於ては官立、公立、私立の保姆養成所によつて、年々多數の保姆が養成せられてゐる。日本に於ける幼稚園保姆は高等女學校の卒業者が、正規の保姆養成所に於て、専門の教育と實習とを受けたる後、その資格が與へられるのであつて、その免許状なくして保姆たることはゆるされぬ。而してそれ等の養成所の新らしき出身者は皆若い青年女子であるが、先輩たる老保姆の指導と訓陶によつて、斯の尊い仕事に熟練せられ、皆純真なる兒童愛と、熱烈なる教育精神と、殊に日本女性の誠實なる奉仕心を以て、幼児達のために、周到なる世話と、細心なる訓練とを盡して疲るゝを知らない。その保姆の中には自ら母である人々も多いが、そうでない若き人々も、その活動は悉く母性活動であつて、柔和と懇切とを以て連日その任に當つてゐる。私はアメリカ及びヨーロッパの各國を巡つて多くの幼稚園を視察した。その設備の整へることに度々感心した。殊に保姆の人々の高い學識と、優秀なる保育技術とに對して、深く敬服した。しかし、其の母性的柔和と母性的懇切とに於ては、世界に向つて、自分の國の幼稚園保姆を遠慮なく誇り得るに信じてゐる。

而して是等の熱心なる幼稚園教育者は、各地方別に、又佛敎主義者、キリスト敎主義者等の別によつて、それらの協會を組織し、更にその聯盟を結成し、此の教育の普及、發達と共に、自分達の教養のために怠らざる努力をつゞけてゐる。又、専ら幼稚園教育の研究を目的とする研究團體が幾つもある。それ等から發行されてゐる、月刊の幼児教育専門雜誌も數種ある。殊に、保育法の進歩に遅れないために、保姆の再教育を目的とする講習會は、國の文部省が年々定期的

に開くものゝ外、各地方廳及び幼稚園諸團體によつて開かれる數が、極めて多きに上る。又、屢々開催せられることの、全國的なる會合の盛大さは、年々共に益々此の教育の發展しゆくことを如實に示してゐる。

以上、日本の幼稚園の現状であるが、最後に特に一言して置きたいことは、最近日本政府が企てゝゐる教育制度の全面的改善の方針の中に、幼稚園が國民普通教育の基礎として、大に重視せられてゐることである。その改善の着手に先だつて、政府により設置せられた有力なる教育審議會に於て、委員の間に討議決定せられた條項が次の如くである。

- 一 幼稚園ノ設置ニ付一層獎勵ヲ加フルト共ニ特別ノ必要アル場合ハ簡易ナル幼稚園ノ施設ヲモ認ムルコト
- 二 幼児ノ保育ニ付テハ特ニ其ノ保健竝ニ躑ヲ重視シテ之ガ刷新ヲ圖ルコト
- 三 保姆ニ付テハ其ノ養成機關ノ整備擴充ニカムルト共ニ其ノ待遇改善ヲ圖ルコト
- 四 幼稚園ト家庭トノ關係ヲ一層緊密ナラシムルト共ニ之ニ依リ家庭教育ノ改善ニ裨益セシメ、併セテ幼稚園ノ社會的機能ノ發揮ニカメセシムルコト

之れは極めて要綱を示せるものであつて、辭句も甚だ簡單であるが、此の中に含まれてゐる趣旨は、現代幼児教育施設の必須の趨勢であつて、之れによつて日本の幼稚園が、向はんとしてゐる方向の正しさも熱意を知ることが出来る。熱心なる論者の中には幼稚園を小學校と同様義務制にすることを主張してゐる叫びもある程であるが、その實現を見ることに拘はらず、幼稚園の全國的普及は、たゞにその數の上の盛況を希ふばかりでなく、生活層の別によつて、幼稚園教育を受ける幼児も、そうでない幼児との區別が起ることなきやう、日本の全幼児をして、平等に、幸福にして有效なる幼稚園教育を享受せしめたいといふことが、日本の今の方針になつてゐるのである。

之れを以て、此の放送を終るが、若し諸君の中、日本を來り訪ふ人のある場合には、是非、幼稚園を訪問して下さい。可愛い、幼児達の群は、あなたを心から歓迎して、あなたに歸る時を忘れさせるであらう。さようなら。